



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 株式会社第四北越フィナンシャルグループ
コード番号 7327 URL <https://www.dhfg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 並木 富士雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 柴田 憲

TEL 025-224-7111

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円、小数点第1位未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	109,066	30.6	18,272	52.4	11,926	△77.7
2019年3月期第3四半期	83,491	—	11,986	—	53,646	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 14,279百万円 (△46.7%) 2019年3月期第3四半期 26,796百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	261.39	260.18
2019年3月期第3四半期	1,417.61	1,412.31

(注1) 2019年3月期第3四半期の「親会社株主に帰属する四半期純利益」及び「包括利益」には、「負ののれん発生益」47,207百万円を含んでおります。

(注2) 当社は2018年10月1日設立のため、2019年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	9,054,395	438,309	4.6
2019年3月期	8,950,224	429,073	4.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 420,014百万円 2019年3月期 411,381百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2020年3月期	—	60.00	—		
2020年3月期(予想)				60.00	120.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は2018年10月1日設立のため、2019年3月期期末配当が初めての実績となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	34.6	14,900	△73.7	326.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	45,942,978 株	2019年3月期	45,942,978 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	297,866 株	2019年3月期	356,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	45,625,067 株	2019年3月期3Q	37,842,798 株

(注)2019年3月期第3四半期における普通株式の期中平均株式数は、当社が2018年10月1日に共同株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2018年4月1日から2018年9月30日までの期間については、株式会社第四銀行の期中平均株式数に株式移転比率を乗じた数値を用いて算出し、2018年10月1日から2018年12月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

[添付資料の目次]

1．当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1)経営成績に関する説明	P. 2
(2)財政状態に関する説明	P. 2
(3)業績予想に関する説明	P. 2
2．四半期連結財務諸表及び主な注記.....	P. 3
(1)四半期連結貸借対照表	P. 3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3)継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7
(5)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 7

※2020年3月期 第3四半期決算説明資料

1.【当四半期決算に関する定性的情報】

(1)【経営成績に関する説明】

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)の経常収益は、前年同期比255億74百万円増加し1,090億66百万円となりました。

一方、経常費用は、前年同期比192億88百万円増加し907億93百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比62億85百万円増加し182億72百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比417億20百万円減少し119億26百万円となりました。これは前第3四半期連結累計期間において、企業結合による負ののれん発生益472億7百万円を含んでいるためであります。

なお、当社は2018年10月1日に設立され、設立に際し、企業結合会計上の取得企業を株式会社第四銀行としたため、当社グループの前第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、取得企業である株式会社第四銀行の前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)の連結経営成績に、株式会社北越銀行の前第3四半期連結会計期間(2018年10月1日～2018年12月31日)の連結経営成績、及び当社の前第3四半期会計期間(2018年10月1日～2018年12月31日)の経営成績、並びにその他連結決算の際に発生する所要の修正事項(負ののれん発生益等)を連結したものとなっております。

(2)【財政状態に関する説明】

当第3四半期連結会計期間末における財政状態につきまして、総資産は前連結会計年度末比1,041億円増加し9兆543億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比92億円増加し4,383億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は前連結会計年度末比1,041億円増加し7兆2,816億円、譲渡性預金は前連結会計年度末比620億円減少し2,174億円となりました。

貸出金は前連結会計年度末比125億円減少し5兆532億円となりました。

有価証券は前連結会計年度末比311億円増加し2兆5,271億円となりました。

(3)【業績予想に関する説明】

当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、2019年5月10日公表の2020年3月期の通期業績予想対比で約80%の進捗率となっておりますが、経営環境等、今後の動向を見極める必要があることから、2020年3月期通期の業績予想につきましては変更ありません。

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,108,007	1,190,193
コールローン及び買入手形	3,773	1,314
買入金銭債権	17,414	12,833
商品有価証券	3,911	3,280
金銭の信託	—	2,002
有価証券	2,496,047	2,527,181
貸出金	5,065,891	5,053,294
外国為替	19,661	19,773
その他資産	160,157	171,038
有形固定資産	54,167	53,645
無形固定資産	14,220	15,665
退職給付に係る資産	3,387	3,171
繰延税金資産	5,012	4,653
支払承諾見返	19,108	19,357
貸倒引当金	△20,538	△23,011
資産の部合計	8,950,224	9,054,395
負債の部		
預金	7,177,466	7,281,651
譲渡性預金	279,430	217,429
コールマネー及び売渡手形	4,994	2,191
売現先勘定	110,272	58,570
債券貸借取引受入担保金	403,529	490,022
借入金	433,879	448,468
外国為替	755	337
信託勘定借	—	35
その他負債	66,079	76,338
賞与引当金	2,290	282
役員賞与引当金	116	—
退職給付に係る負債	7,852	7,170
役員退職慰労引当金	41	34
睡眠預金払戻損失引当金	2,989	2,492
システム解約損失引当金	457	463
偶発損失引当金	1,131	1,162
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	5,504	4,830
再評価に係る繰延税金負債	5,239	5,236
支払承諾	19,108	19,357
負債の部合計	8,521,150	8,616,086

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	87,667	87,671
利益剰余金	258,756	265,211
自己株式	△1,336	△1,023
株主資本合計	375,088	381,858
その他有価証券評価差額金	41,032	45,714
繰延ヘッジ損益	△5,657	△8,836
土地再評価差額金	6,424	6,417
退職給付に係る調整累計額	△5,505	△5,139
その他の包括利益累計額合計	36,292	38,156
新株予約権	637	767
非支配株主持分	17,054	17,527
純資産の部合計	429,073	438,309
負債及び純資産の部合計	8,950,224	9,054,395

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
経常収益	83,491	109,066
資金運用収益	42,843	52,134
(うち貸出金利息)	26,988	35,554
(うち有価証券利息配当金)	15,444	16,105
信託報酬	—	0
役務取引等収益	17,121	20,781
その他業務収益	18,460	25,213
その他経常収益	5,065	10,937
経常費用	71,504	90,793
資金調達費用	4,699	4,525
(うち預金利息)	681	773
役務取引等費用	4,733	6,717
その他業務費用	15,955	16,226
営業経費	40,313	52,455
その他経常費用	5,801	10,868
経常利益	11,986	18,272
特別利益	47,207	0
固定資産処分益	0	0
負ののれん発生益	47,207	—
特別損失	2,369	72
固定資産処分損	106	41
減損損失	2,184	31
システム解約損失引当金繰入額	78	—
税金等調整前四半期純利益	56,824	18,200
法人税、住民税及び事業税	4,160	6,914
法人税等調整額	△1,545	△1,172
法人税等合計	2,614	5,741
四半期純利益	54,210	12,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	563	532
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,646	11,926

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	54,210	12,458
その他の包括利益	△27,414	1,820
その他有価証券評価差額金	△25,474	4,632
繰延ヘッジ損益	△2,223	△3,178
退職給付に係る調整額	283	366
四半期包括利益	26,796	14,279
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,375	13,796
非支配株主に係る四半期包括利益	420	483

(3) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(4) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】

該当事項はありません。

(5) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、2019年5月24日付で当社が100%出資する子会社「第四北越キャリアブリッジ株式会社」を設立し、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。